

2022年8月9日

インボイス制度(適格請求書等保存方式)に対応した
出来高請求に係る消費税額の端数処理について(国税庁回答事項)

一般財団法人建設業振興基金
経営基盤整備支援センター 情報化推進室
情報化評議会(CI-NET)

1. 経緯・本資料の位置づけ

国土交通省建設市場整備課に国税庁との協議の時間を設定いただき、本年8月2日(火)に掲題に関する質疑、意見交換を行った。本資料は建設業界の商習慣として広く実施されている「出来高部分払い」とインボイス(適格請求書)との関係を示したものであり、質疑応答の中で国税庁より示された考え方について取り纏めた資料である。CI-NET を実施する事業者においては本資料を参考にインボイス制度への対応を進めていただきたい。

【国税庁との質疑応答】

日時:2022年8月2日(火)15:30~16:10 ※リモート開催

参加者:国税庁軽減税率・インボイス制度対応室、国交省建設市場整備課、CI-NET標準委員会委員長、LiteS 規約 WG 主査、日本建設業連合会 会計・税制委員会税制部会部会長、CI-NET 事務局

2. 質問概要(一般財団法人建設業振興基金)

インボイス(適格請求書)としての記載事項は満たした上で、消費税額の記載について、以下の例に示す通り、出来高請求において出来高が1円単位となった場合、消費税額の計算において小数点以下の端数が生じ、最終的に消費税の累積額と契約金額(税抜き)に対応する消費税額に差異が生じる場合がある。

(例)契約金額 420 円(税抜き)、消費税額 42 円(10%対象)で、出来高請求を以下の通り4回に分けて行った場合

	出来高(税抜き)	消費税額(端数切り捨て)	当月請求額(税込み)
1回目	105 円	10 円	115 円
2回目	105 円	10 円	115 円
3回目	105 円	10 円	115 円
4回目	105 円	10 円	115 円
合計	420 円	40 円	460 円

上記の例では契約金額に対応した消費税額(42円)と出来高請求に計上する消費税の累積額(40円)に差異が発生している。

このため、最終(上記の例では4回目)の出来高請求において、契約金額に応じた消費税額とするため、出来高105円に対応する消費税額10円(端数切り捨ての場合)に2円を加算し調整することが建設業界における通例であるが、出来高105円に対する消費税額は10円であり、インボイス(適格請求書)としては不適格であると税務署から指摘を受けている。インボイス(適格請求書)として認められるためには、どのように対応すべきか、ご教授いただきたい。

3. 国税庁回答

インボイス制度後において、工事途中の出来高に基づく請求で仕入税額控除を行う場合、それぞれの請求書において、消費税額の端数処理を含め、インボイス(適格請求書)の記載事項の要件を満たす必要がある。

一方で、出来高に基づく請求で仕入税額控除を行わないのであれば、工事完了時(精算時)において工事全体に係る請求書により仕入税額控除を行うこととなる。

この点、出来高に基づく請求で仕入税額控除を行う場合、精算時(最終:4回目)においては、最終精算部分の金額に係るインボイス(適格請求書)が必要であるが、工事全体に係るインボイス(適格請求書)を保存することにより当該精算時(最終:4回目)に係る仕入税額控除を行うことができる。

CI-NETの出来高・請求メッセージ(鑑および内訳明細等の取引データ)を踏まえれば、工事完了時(精算時)の請求書において、工事全体に係る対価の額や消費税額等などの工事全体に係るインボイス(適格請求書)の記載事項を満たすことも可能と考えられる。

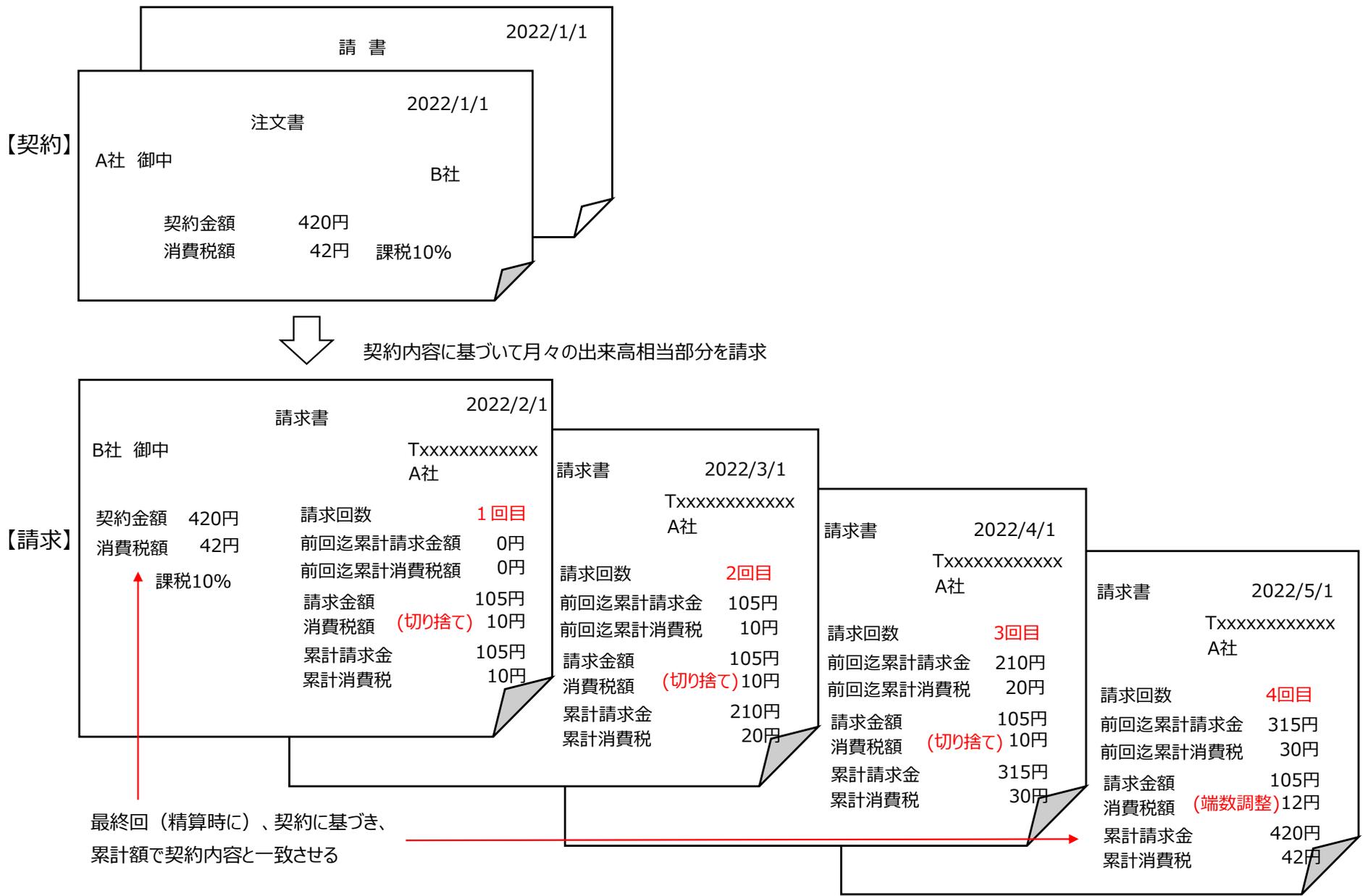
4. 国税庁回答を受けたCI-NETの運用ルール

CI-NETの運用ルールでは、端数処理は最終月の出来高請求において行うこととしており、上記の例では、精算時(最終:4回目)の出来高請求書において、今回迄累積請求金額(税抜き)420円に対する消費税額は、今回迄累積消費税額42円(10%対象)とする。

以上

建設業界における部分払い請求書の取り扱いについて

(別紙 1)



(請求回数が多いと端数調整が1円を超えるケースがある)

請求書 鑑				
X1006	X1306	X1303	X1081	X1082
工事コード	変更工事コード	注文番号	出来高調査回数	今回迄の請求回数
KS090501	99999999	2016000011	1	1

請求書 (サンプル)

X1007	X1309	X1023	X1008	X1311
請求書No	適格請求書発行事業者登録番号	受注者コード2	請求年月日	請求予定年月
08190 G 18381	Txxxxxxx	JXXXXXX	2019年12月10日	2016年12月

注意事項
 赤字：適格請求書に必要な記載事項 (①～⑥)
 点線枠：解説事項 (実際の出力時には非表示)

X1024	基金建設株式会社 御中	⑥書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称
-------	-------------	----------------------

X1013	会社名	①適格請求書発行事業者の氏名	振興工務店株式会社 関東支店	②取引年月日
-------	-----	----------------	----------------	--------

X4	発注者コード	xxxxxxxxxxxx
X1003	その他JV構成企業名	
X1003M		
X1003M3		
X1016	〒	000-0000
X1043	工事場所住所	東京都港区品川5-6 2 ▲▲ビル
X1042	工事名称	東京都シビックセンター工事
X1025	工事場所所長名	作業所長名
X1027	工事場所担当者名	担当者名
X1041	工事場所電話番号	03-3595-4611
	取引件名	X1046 + X1045 1 型枠工事
	原価要素	X1192 + X1191 3 外注
	原価科目	X1194 + X1193 05 コンクリート工事
	原価細目	X1196 + X1195 0530 コンクリート打設工事外注

X5	受注者コード	xxxxxxxxxxxx
X1019	〒	000-0000
X1020	住所	東京都港区新橋2-6-2 ●●ビル
X1017	部署名	〇〇営業所
X1018	担当者名	〇〇 〇〇
X1021	電話番号	03-3595-xxxx

④税率ごとに区分して合計した対価の額 (税抜きまたは税込み) および適用税率

X59	課税分類コード	1:課税対象
X57	消費税コード	2:外税
X1004	消費税率	10
X1313	請求算定方式コード	A
X1312	出来高査定方式識別コード	1:累積査定方式
X1314	請求完了区分コード	1:未精算(請求継続)
X1052	工事・納入開始日	2016年08月01日
X1053	工事・納入終了日	2016年12月16日
X1381	検査完了予定日	2016年12月19日
X1382	引渡予定日	2016年12月22日
X1080	出来高調査日	2016年07月23日

X1092	契約金額計	¥5,065,000
X1093	契約金額計調整額	¥-65,000
X1094	調整後契約金額計	¥5,000,000
X1385	追加契約金額	¥0
X1099	最終契約金額	¥5,500,000
X1098	契約金額消費税額	¥500,000

X1107	前回迄累積出来高金額計	¥2,232,000
X1321	前回迄累積出来高金額計調整額	¥-32,000
X1322	調整後前回迄累積出来高金額計	¥2,200,000
X1101	前回迄累積請求金額計	¥2,200,000
X1393	前回迄累積消費税額計	¥220,000

X1109	今回迄累積出来高金額計	¥2,612,700
X1331	今回迄累積出来高金額計調整額	¥-12,700
X1332	調整後今回迄累積出来高金額計	¥2,600,000
X1058	支払条件：部分払い割合	100
X1103	今回迄累積請求金額計	¥2,600,000
X1114	今回迄累積請求保留金額計	¥0

④税率ごとに区分して合計した対価の額 (税抜きまたは税込み) および適用税率

取引内容は別紙、内訳明細書に記載。単一の税率で「課税分類コード」「消費税率」に従う。

③取引内容 (軽減税率の対象品目がある場合、その旨)

左記は④⑤の補足である。左記の記載にて適格請求書の要件を満たす必要がある。
【解説】
 CI-NETの出来高請求メッセージは、課税分類コード、消費税率の組み合わせを1メッセージに1パターンと限定している。このため、税率毎の表記にはなっていないが、適格請求書の要件に該当することを明示している。
 ③取引内容 (軽減税率の対象品目である旨) ⇒ X59 課税分類コード
 ④税率ごとに区分して合計した対価の額 (税抜きまたは税込み) ⇒ X1097 最終帳票金額 (X57消費税コード に従う)
 ④適用税率 ⇒ X1004 消費税率、X59 課税分類コード
 ⑤税率ごとの消費税額等 ⇒ X1096 消費税額

X1112	請求金額(税抜き)	¥400,000
X1395	消費税額 (調整前)	¥40,000
X1396	消費税額調整額	¥0
X1096	消費税額 (調整後)	¥40,000
X1394	今回迄累積消費税額計	¥260,000
X1097	最終帳票金額 (税込み)	¥440,000

⑤税率ごとの消費税額等 (端数処理は1請求書当たり、税率ごとに1回ずつ)

出来高 明細

X1024	基金建設株式会社	X1042	東京都シビックセンター工事	工事コード	X1006	KS090501	X1306	変更工事コード	
X1013	振興工務店株式会社 関東支店	X1046 + X1045	1 型枠工事	注文No	X1303	2016000011	X1007	請求No.	TEST-160723-01

内訳明細書 (サンプル)

印刷日	2016年7月30日	(1/1)
-----	------------	-------

①契約内容 ②前回迄累積 ③今回迄累積

No.	X1213	品名・名称	X1214	規格・仕様・摘要	X1222 X1219	明細単価 明細数量単位	[1312] 累積査定方式			[1251] [1400]	備考 注文枝番		
							契約時	前回迄累積出来高	今回迄累積出来高				
1	基礎 普通型枠(材)	[1213]品名・名称1 [1213]2	[1214]規格・仕様・摘要1 [1214]規格・仕様・摘要2			1,900円	明細数量	X1224	525	X1232	80	X1234	100
						m2	出来高率			X1296	100%	X1297	100%
							明細金額	X1225	997,500円	X1233	152,000円	X1235	190,000円
2	基礎 普通型枠(材)					3,000円	明細数量						197
						m2	出来高率				20%		20%
							明細金額		591,000円		90,000円		118,200円
3	基礎 打放型枠(材)					1,500円	明細数量						100
						m2	出来高率				100%		100%
							明細金額		429,000円		75,000円		150,000円
4	基礎 普通型枠(材)					2,000円	明細数量						161
						m2	出来高率				100%		100%
							明細金額		322,000円		240,000円		322,000円
5	基礎 打放型枠(材)					4,500円	明細数量						185
						m2	出来高率				100%		100%
							明細金額		832,500円		675,000円		832,500円

10	基礎 (小計)					4,500円	明細数量						
						m2	出来高率						
							明細金額		3,172,000円		1,232,000円		1,612,700円

※単一税率のための消費税率を表示する欄は設けない。